

## 第45回 入野賞 室内楽部門 (電子音響付き可) 応募要項 2022

### 応募作品要件：

8人以下(8人を含む)の奏者のための室内楽作品。電子音響(テープ等に録音された電子音、具体音など)、及びライブ・コンピュータを伴う作品も応募可。但し、楽器演奏を含まない電子音響のみの作品は応募することができない。

### 応募資格：

国籍は問わない。応募作曲家は2022年6月23日時点で35歳以下であること。応募作品は2020年1月1日以降に作曲された作品で、いかなる賞も受賞していないこと。応募は一作曲家につき一作品のみ。

作品の演奏時間 : 20分以内

応募締切り : 2022年6月23日(消印可)

応募料 : なし

賞金 : 20万円

応募方法 : 以下のものを郵送すること

- 1) 所定の応募用紙(Application Form)
- 2) 譜面(印刷された譜面のみ - デジタルデータでの送付は不可)
- 3) 作品解説(A4一頁、または初演時プログラムのコピー)
- 4) 作品の録音

注：オーディオCD、もしくはwave、aif、またはmp3のオーディオ・ファイルをCDROMにコピーして提出。  
ただし、録音がない場合は録音なしでの応募も可とする

総ての応募素材は入野賞基金へ郵送すること。電子メールによる応募は受け付けない。

応募された素材はJMLにアーカイブされ、一切返却しない。

審査委員：田中聰、菜孝之、たかの舞俐、三輪眞弘、鈴木治行、成本理香

名誉審査委員：松平頼暁

第45回審査委員長：菜孝之

結果公表：2022年10月

問い合わせ：入野賞基金 [入野禮子代表]

c/o NPO法人JML音楽研究所

〒156-0043 東京都世田谷区松原 5-22-2

Tel: +81-3-3323-0646 Fax: +81-3-3325-5468

e-mail: info@IrinoPrize.jp

URL : <http://www.IrinoPrize.jp>

入野賞は1980年、日本を代表する作曲家の一人であられた故入野義朗氏の功績をたたえ、設立されました。入野賞は新しい方向性を探求し、革新的な創造性を提示する若い作曲家のための作曲賞です。室内オーケストラ曲部門は隔年で開催され、室内楽曲部門は毎年開催されます。入野賞は入野義朗氏の没後(1980年6月23日)、湯浅譲二、松平頼暁、石井眞木各氏の協力のもと、入野禮子氏によって設立された入野賞基金によって運営されています。

入野賞基金